

初台リハビリテーション病院

渋谷区の新たなPT・OT・STのネットワークの設立

当院が運営する区西南部地域リハビリテーション支援センターが事務局となり、区内在勤・在居のPT・OT・STで構成される渋谷区リハビリテーション連絡会が、12月13日の設立総会で発足しました。本会の主旨に賛同した約70名のPT・OT・STと、医師会・歯科医師会・渋谷区等からの期待を受け、リハビリテーション専門職の質向上と交流、行政・他団体・地域住民との協力関係を築くための新しいネットワークとして、活動を開始しました。



船橋市立リハビリテーション病院

認知症をテーマに市民公開講座を開催

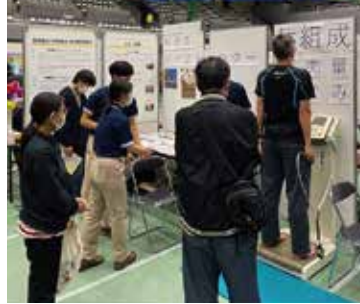
コロナが5類になり、感染対策を引き続き行いながら徐々にコロナ前の状態に戻りつつあります。船橋市立リハビリテーション病院では12月5日に船橋市の市民の方を対象に「市民公開講座」が開催されました。テーマは「認知症」です。4年ぶりの開催となりましたが、たくさんの市民の方に参加いただき、梅津院長の挨拶をはじめ、皆さま終始熱心に聴講されていました。これからも、市民の方々とのコミュニケーションを積極的に行い、地域の皆さまに寄り添った医療を提供していきます。



船橋市リハビリセンター

「第17回ふなばし健康まつり」が開催

昨年11月5日(日)船橋市運動公園において「第17回ふなばし健康まつり」が開催され、約6000人の方が参加されました。このイベントは、健康寿命日本一を目指した市の健康増進計画である「ふなばし健やかプラン21」の推進を目的に、市内の団体・企業と協働で企画・運営されています。リハビリセンターのブースでは、体組成測定を行い、60名を超える方が測定され、運動や食習慣に関するアドバイスに熱心に耳を傾けていらっしゃいました。また、屋外ステージでは市民の皆さんと転倒予防のための体操を行いました。



在宅総合ケアセンター元浅草

「第5回地域リハビリテーション講演会」開催報告

昨年12月8日(金)に『第5回地域リハビリテーション講演会』が開催され、48名の参加がありました。今回は永寿総合病院整形外科部長の池澤裕子先生をお招きし、『高齢者の足の健康と靴 ～明日の一步を支えるために～』をテーマで講演いただきました。足や靴の状態を日頃のリハビリの指導にどのように取り入れていくか、どのような工夫が必要なのか考えさせる内容でした。参加者からは『靴の選び方や履き方の学びになった』、『入浴時に観察して受診につなげたい』等、明日からの実践につながる意見が多くありました。



在宅総合ケアセンター成城

3月16日(土)13時00分～「砦地域ご近所フォーラム」が開催されます

砦地域に暮らす1人1人が、高齢者・障がい者・子ども・若者と互いのつながりを強め、ひとつとなり力を高めていくフォーラムです。認知症・子ども、若者・看取りをテーマに「ともに夢を語り、夢を叶えるにはどんな「まち」であれば良いか」を一緒に考える機会となります。定員は100名予約制となりますのでご興味がある方は、是非ご参加ください! 参加申し込みは世田谷コール03-5432-3333 申し込み期間は2024年2月1日～3月8日となります。



年頭のご挨拶

輝生会本部 生活期支援局 生活期統括部長 澤潟 昌樹

2024年の年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。当法人は初台・船橋・成城における回復期リハビリテーション病棟の運営と、全拠点で実施している生活期リハビリテーションの事業展開を柱にしています。

在宅での生活を支援する生活期では、住み慣れた地域で「自分らしく」暮らすことができるよう、訪問・外来・通所での診療やリハビリテーション・ケアに加え、成城・元浅草では介護支援専門員を配置し、ケアプランの立案も担っています。

地域・在宅で暮らす皆さまの支援に全力で取り組むことはもちろんのこと、地域全体で障がい有する方々と共に活動していける社会になるよう職員一丸となって活動を続けてまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

在宅総合ケアセンター成城 副センター長 松原 徹

新年明けましておめでとうございます。昨年の在宅総合ケアセンター成城を一字で表しますと、「動」「黒」「超」「跳」「成」「新」「連」などプラスの言葉が多く浮かびます。特に新しく連携を深められた病院や施設が多い年だったと感じております。センター内の事業に留まらず、近隣の病院、施設との繋がりを大切に地域に貢献できるセンターを目指す我々にとっては、基盤が整備できた一年になったと感じております。

今年は、連携の基盤をさらに強固にするため、地域の交流会や研修会に積極的にスタッフを派遣すること、またセンター主催の研修会を充実させることを目指し、地域で働く方々と良好な関係が築けるよう尽力していきたいと考えております。本年も在宅総合ケアセンター成城をよろしくお願い申し上げます。

船橋市リハビリセンター 副センター長 江尻 和貴

新年明けましておめでとうございます。当法人は、2008年から船橋市立リハビリテーション病院を、2014年から船橋市リハビリセンターを、船橋市指定管理者として運営し、回復期リハ、外来・通所・訪問リハ・訪問看護といった直接的サービスと共に、市民や関係機関と作る地域リハ活動を展開しています。輝生会創設者である故石川会長も「船橋は、医師会と行政、関係団体の強力な連携関係がある」と話していたように、各団体の連携は盛んに行われています。回復期で集中的リハを行った患者さまが、退院後も安心して生活するために、在宅で支援にあたる多職種チームが互いの役割を理解し、連携が図られていることはどれだけ力強いことでしょうか。2024年は更に連携が強固となるよう、直接的サービスと共に地域リハ活動も充実させてまいります。

在宅総合ケアセンター元浅草 副センター長 高橋 春美

謹んで新春をお祝い申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、様々なことが動き始めた年でした。当たり前が続くと思っていた日常が途切れ、人との繋がりが絶たれた数年間。何気ない日常のつながりの嬉しさ、温かさを改めて感じた年とも言えます。2024年もこの繋がりを大切に、在宅総合ケアセンター元浅草をご利用下さる皆さまが穏やかに日常を過ごせることを願ってやみません。また、そのように過ごす日々を、心身両面からサポートできる在宅総合ケアセンター元浅草でありたいと思っています。2024年度は診療報酬・介護報酬・障害福祉のトリプル改定を控えています。元浅草をご利用いただいている皆さまにわかりやすく、間違いのない算定ができるよう情報の収集に努め、対応していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

季刊情報誌「輝NET」 編集・発行 医療法人社団 輝生会 本部/〒110-0015 東京都台東区東上野1-28-9 5F <https://www.kiseikai-reha.com>

初台リハビリテーション病院	〒151-0071	東京都渋谷区本町3-53-3	TEL.03-5365-8500	https://www.hatsudai-reha.or.jp
船橋市立リハビリテーション病院	〒273-0866	千葉県船橋市夏見台4-26-1	TEL.047-439-1200	https://www.funabashi-reha.com
船橋市リハビリセンター	〒274-0822	千葉県船橋市飯山満町2-519-3	TEL.047-468-2001	https://www.funabashi-rehacen.com
在宅総合ケアセンター元浅草	〒111-0041	東京都台東区元浅草1-6-17	TEL.03-5828-8031	https://www.motoasakusa-reha.com
在宅総合ケアセンター成城	〒157-0072	東京都世田谷区祖師谷3-8-7	TEL.03-5429-2292	https://www.seijo-reha.com

輝生会の 基本理念と方針	■ 「人間の尊厳」の保持	■ 「地域リハビリテーション」の推進	■ 「情報」の開示
	■ 「主体性・自己決定権」の尊重	■ 「ノーマライゼーション」の実現	
輝生会における 患者さまの権利	■ 人権を尊重される権利	■ 最善の医療を受ける権利	■ 自らの意思で選択・決定する権利
	■ 自分の診療の情報や記録を知り、求める権利		■ プライバシーの保護を求める権利

RUN伴ふなばし2023レポート



RUN伴ふなばしは2019年の開催以後、コロナウイルスの蔓延により路上ランや集合でのゴールイベントは中止となっていました。2021年、2022年はそれでも何かできることはないだろうかという思いで実行委員会が検討しました。感染が怖いので自宅に引きこもりになってしまったり、外出しないことによる運動不足の懸念があり、自宅にいても出来る楽しくて認知症予防にもなる体操を作ろうと「ふなばしオレンジ体操」が作られ、ムービーコンテストやムービーリレー等のイベントを開催しました。そして、コロナも落ち着いてきた2023年12月2日、4年ぶりに路上ランとゴールイベントを現地屋外開催することが出来ました。2019年開催時の勢いそのままに30チーム120名以上と千葉県内でもトップクラスの参加者がエントリーされました。

12月の屋外開催ということで、寒さが心配でしたが、当日は曇り一つない青空に恵まれ、歩いているだけでも額に汗がにじむくらいのポカポカ陽気となりました。船橋では参加者・チーム数も多いため全5ブロックに分かれての路上ランによるタスキリレーを行いました。当院は船橋市の中部ブロックに割り当てられ、スタッフが13名、当院の患者さま・ご家族の会である「コンパスの会」から1名が、3チームに分かれて各々のコースを走り、タスキを繋いでいきました。また、参加者がケガをしたとき等に迅速に対応できるよう救護班として、当院看護師が1名参加しました。そのほか、RUN伴ふなばし実行委員・広報担当・別のブロックの案内役として当院スタッフ1名がイベントの盛り上げ・サポート役を担いました。

RUN伴ふなばし2023は、船橋市立船橋高等学校(以下、市立船橋高校)さんにご協力いただき、全エリアのゴールが市立船橋高校のグラウンドとなり、各エリアのアンカーチームに+5名の野球部の皆さんと一緒に走ってくれました。当院の1チームも中部ブロックのアンカーだったの



で、野球部と約2.5kmの距離を走らせてもらい、甲子園常連校の体力・強さを肌で実感しながら貴重な体験をすることが出来ました。ゴールイベントでは、映画等でも話題となった市立船橋高校の吹奏楽部による「市船ソウル」の生演奏の中、野球部の応援パフォーマンス横を、5ブロックの参加者の皆さんと船橋市長が伴い手を取り最後のゴールテープをきる「ゴールウォーク」を行いました。ゴールウォーク後には、コロナ禍で生まれた「ふなばしオレンジ体操」を、市長も野球部の皆さんも一緒になって踊ることが出来ました。最後に、市長から参加者の皆さんへの労いの言葉とともに、これから地域で活躍する若くエネルギーに溢れる学生さんに、今回のようなイベントをきっかけに認知症予防や地域づくりの大切さをお話いただき、無事にイベントを終えることが出来ました。

今回の参加者の多くに、認知症当事者の方や、足が不自由で歩行器や杖、車いすを使用されている方もいましたが、天気の良い日にみんなで外を散歩することの楽しさを感じながら笑顔で歩いている様子が多く見られました。小さな子どもやワンちゃん、学生さんから高齢者の皆さままで、地域に住み地域で働く方々が協力し合い、同じ目標に向かって前進する、RUN伴のコンセプトである「住みやすい街づくり」のきっかけになったのではないかと思います。



船橋市立リハビリテーション病院
地域包括ケア委員会 / RUN伴ふなばし 2023実行委員会 鳥居和雄

回復期リハビリテーション病棟協会 回復期セラピストマネジャー コースの紹介

多職種によるチームアプローチを特徴とする回復期リハ病棟においては、専門的な知識・技術・態度を備えたリーダーとなるマネジャーの育成が求められています。研修では、①入院患者およびその家族に対する質の高いリハサービスの提供、②人的・環境的リスクに関する調整・管理、③多職種協働 ④病棟運営に寄与し組織管理を実践できるマネジャーの育成を目指し、回復期リハ病棟の概論・障害学・多職種協働論・管理学に加えリハイン

ドの講義もあり、原点に立ち返り勇気づけられる内容となっています。何より、全国から100名を超える受講生が集まり、約3週間という長期研修の場を共有することで仲間意識が芽生え、研修修了後も交流が続くことは何よりの財産となります。受講者には、法人内でのマネジメントはもちろんのこと、全国の仲間と築いたネットワークを活かして、全国の回復期リハ病棟の質を高められる人材になることを期待しています。

在宅総合ケアセンター成城 松原徹(理学療法士)

【受講者の感想】

マネジメントを体系的に学ぶことができ、大変貴重な経験をさせていただきました。グループワークを通して他施設の取り組みなどを聞くことで、『輝生会の当たり前は、他施設ではそうではない』ことを多く経験し、輝生会の強みを実感することができました。同時に、今まで我々がやってきたことの質を、さらに上げるために何をすべきかをより考えるようになりました。リハビリテーションマインドをしっかりと持ちながら、今回の学びを今後活かしていきたいと思えます。



在宅総合ケアセンター成城
生活期支援部
クオリティマネジャー
橋本祥行(理学療法士)

輝生会栄養部 年末年始の献立紹介

輝生会栄養部では、開院以来、初台・船橋・成城の各病院で料理イベントを行っております。中でも特に力を入れているのが年末から年始にかけての2大料理イベントです。

和食は、大晦日には年越しそば、元旦におせち料理やお雑煮、1月7日の朝食には七草粥などを提供しています。洋食は、クリスマス献立のビーフシチューは8時間コトコト煮込み、仕込みからソースの仕上げまで5日間かけて提供しています。

年末年始はお料理の季節感を一番感じられる時期でもあり、一年の労をねぎらい新たな年を迎える節目でもあります。それぞれのお料理を楽しんで頂ければと、栄養部スタッフ一同、願っております。

料理イベントはこれからも年数を重ね、輝生会の伝統行事となるよう心掛け日々奮闘していきたいと思っております。

輝生会栄養部 総料理長 加園真一

船橋市立リハビリテーション病院の提供例



初春献立(一般食)



初春献立(ソフト食)

初台リハビリテーション病院の提供例



クリスマス献立(一般食)



クリスマス献立(ソフト食)



クリスマス献立(嚥下食)